

ときめき人

Tokimeki bito

佐沼プラタナス Jr

Profile

平成15年結成。幼稚園児から中学生まで57人が在籍する市内唯一のラグビーチーム。在籍者数は県内一。週2回市内の運動場や屋内練習場で練習に励む。



ひたむきな気持ちで 目指すは花園出場

「いけー。走れー」迫中江中央公園に元気のいい声が響く。練習に励んでいるのは市内を拠点に活動するスポーツ少年団のラグビーチーム「佐沼プラタナス Jr」の選手たち。

「佐沼プラタナス Jr」は今年2月1日、秩父宮ラグビー場(東京)で開かれたミニラグビーの全国選抜大会に東北代表として出場。2月28日には、近鉄花園ラグビー場(大阪)でのヒーローズカップ決勝大会にも出場と、昨年度は2度の全国大会を経験した強豪チーム。

「このチームの特徴は団結力が強いこと。特段スキルが高い選手がいるというわけでは

なく、全員が仲間を思い、互いに補い合うことで強くなった。何事にもひたむきに、激しいながらもフェアにプレーし、仲間を大切にラグビーを楽しんでほしい」とゼネラルマネージャーの日野幸紀さんは話す。練習中の子どもたちに目を向けると、激しくハードな練習をとっても楽しそうにこなしていた。

主将の遠藤悟君(佐沼小6年)は「全国大会に出場した先輩たち(現中学1年生)に負けないくらい、今年もチームワークが良いチーム。今は6月の県大会に向け練習を頑張っている。目標は全ての大会で優勝し、花園に出場すること」と力強く話した。

編集後記

▼合併前にも広報担当をしていた。あれから10年、いろんなことが変わっている。編集ソフトが変わったり、カメラがデジタルになったり。それでも変わらないことが一つ。広報紙の主役は住民であること。皆さんの息遣いが聞こえる紙面にしていきたい。(及川)

▼市内でもだいたい田植えが進み、桜の華やかなピンクから田んぼのすがすがしい緑へと色が移り変わりました。先日、道の駅の取材で津山へ行ってきました。濃い緑の山々。店頭に並ぶ山菜の数々。あらためて自然の素晴らしさを実感しました。(佐藤)

▼東北風土マラソン&フェスティバルの取材に行ってきました。快晴の下、ランナーの皆さんは、走りながら東北の食を満喫。笑顔の多い大会となりました。ランナーにインタビューすると「登米の食材はおいしいですね」の声。私も思わず「っこり。登米っていいな。地元の魅力を再認識した大会でした。(田代)」



モバイルとめ

(携帯電話版ホームページ)

<http://www.city.tome.miyagi.jp/m/>



登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。)

<http://tomecity.mail-dpt.jp/>

